

2 平成30年度重点施策**17,554百万円**

(再掲重複分を除いた計)

平成30年度は、県総合計画アクションプランの最終年度に当たり、目標達成に向けて全力を尽くすとともに、引き続き、長期的視点に立って、人口減少に対応し、本県の未来を支える人財育成・確保に係る取組を強化していく必要があります。

また、2年後に迫った国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会への着実な準備と開催効果の県づくりへの波及、さらには、世界ブランドへの登録や全国和牛能力共進会での成果等を今後に生かす取組の具体化も求められています。

このため新年度は、こうした課題への対応に加え、政策評価の結果やインフラ整備によるストック効果の最大化の視点も踏まえ、みやぎきの更なる飛躍と新たな挑戦をテーマに取り組みます。

(1) 未来を支える人財育成・確保と中山間地域対策の強化**6,462百万円**

本県の喫緊の課題である人口減少対策の充実・強化に向けて、キャリア教育やインターンシップの充実等を通じた若者の県内定着とUIJターンの促進、子育てで支援や働き方改革に取り組みます。

また、人口減少が特に著しい中山間地域の維持・活性化に向けて、地域交通や医療・介護サービスの維持確保、所得の安定・向上などに取り組みます。

(2) 世界ブランドや文化・スポーツを生かした地域づくり -2020年に向けて-**2,305百万円**

2020年の東京オリパラなどに向けて、世界農業遺産やユネスコエコパークなどの地域資源を活用した世界ブランドのみやぎづくりを推進します。

また、国民文化祭や全国障害者芸術・文化祭、国民体育大会の本格的な準備や、みやぎ東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクトの推進を通じて、文化・スポーツを生かした地域づくりに取り組みます。

(3) 地域経済をけん引する産業づくり**8,997百万円**

良質な雇用の確保と地域経済の活性化に向けて、フードビジネスなど本県の強みや特性を生かした成長産業や中核企業の育成を推進します。

また、輸出産業の更なる振興や航空ネットワークの充実に伴うインバウンド対策など、次代につながる新たな産業づくりに取り組みます。

(1) 未来を支える人財育成・確保と中山間地域対策の強化**6,462百万円**

本県の喫緊の課題である人口減少対策の充実・強化に向けて、キャリア教育やインターンシップの充実等を通じた若者の県内定着とU I Jターンの促進、子育て支援や働き方改革に取り組みます。

また、人口減少が特に著しい中山間地域の維持・活性化に向けて、地域交通や医療・介護サービスの維持確保、所得の安定・向上などに取り組みます。

① 若者の県内定着とU I Jターンの促進**641百万円**

- 移住・U I Jターン強化事業 (49百万円)
- 産業人財の育成・確保 (183百万円)
- ㊤福祉で働こう！ひなたの人材確保推進事業 (10百万円)
- ㊤産科専門医研修資金貸与事業 (4百万円)
- 宮崎県ナースセンター事業 (20百万円)
- ㊤「みやざき・ひなたの介護」情報発信事業 (20百万円)
- ㊤保育士等キャリアアップ研修事業 (15百万円)
- みやざき林業入門塾等研修事業 (3百万円)
- 「みやざき林業青年アカデミー」等研修事業 (24百万円)
- ㊤みやざき林業技術者育成総合対策事業 (16百万円)
- ㊤みやざき林業大学校（仮称）開講準備事業 (19百万円)
- ㊤みやざき林業イノベーション加速化事業 (10百万円)
- プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 (23百万円)
- 知ろう 伝えよう 宮崎で働く魅力！高校生県内就職促進事業 (63百万円)
- ㊤ものづくり技能士育成事業 (6百万円)
- 宮崎で暮らす働く、県内就職促進事業 (42百万円)
- ㊤地域ぐるみの漁業担い手リクルート活動展開事業 (4百万円)
- ㊤畜産の基盤を支える獣医師の安定確保推進事業 (17百万円)
- みやざきの建設産業担い手育成支援強化事業 (22百万円)
- ㊤宮崎の教育グローバル化推進事業 (3百万円)
- 県立高校と県内企業のネットワーク強化事業 (26百万円)
- 宮崎県キャリア教育推進事業 (6百万円)
- みやざき産業人財育成事業 (4百万円)
- 次世代アグリリーダー育成事業 (5百万円)
- キャリアアップ！特別支援学校高等部生就労・自立支援事業 (2百万円)
- ㊤みやざき地域学校パートナーシップ推進事業 (48百万円)

② 子育て支援と働き方改革の推進**2,401百万円**

- ⑧産業人財育成・確保緊急対策事業等〈再掲〉(23百万円)
- 女性の活躍支援(38百万円)
- 地域子ども・子育て支援事業(1,311百万円)
- ⑥未来みやざき子育て県民運動推進事業(19百万円)
- ⑥みやざき結婚サポート事業(24百万円)
- 子育て支援乳幼児医療費助成事業(891百万円)
- ⑥社会的養護自立支援事業(8百万円)
- ⑧家庭的養護環境推進整備事業(27百万円)
- ひとり親家庭キャリアアップ自立支援事業(25百万円)
- ⑥子ども・若者支援促進事業(11百万円)
- 外国人留学生等就職促進事業(2百万円)
- 未来を担う少年育成のためのスクールサポーター事業(22百万円)

③ 中山間地域の維持・活性化**3,420百万円**

- 地方バス路線等運行維持対策事業(297百万円)
- ⑥地域公共交通ネットワーク最適化支援事業(6百万円)
- ⑧地域公共交通生産性向上促進事業(10百万円)
- ⑧地域鉄道利用促進強化支援事業(9百万円)
- 持続可能な地域づくり応援事業(97百万円)
- ⑧広げよう！「宮崎ひなた生活圏」形成促進事業(27百万円)
- 農山漁村における所得安定・向上モデル事業(見守り・生活支援)(9百万円)
- 訪問看護サービス体制の構築・強化(28百万円)
- ⑥健康長寿社会づくり推進事業(61百万円)
- 有害鳥獣捕獲等対策(58百万円)
- ⑥狩猟免許事業(9百万円)
- 適正な森林伐採推進対策(2百万円)
- ⑥みやざき林業技術者育成総合対策事業〈再掲〉(16百万円)
- ⑧みやざき林業大学校(仮称)開講準備事業〈再掲〉(19百万円)
- ⑧みやざき林業イノベーション加速化事業〈再掲〉(10百万円)
- ⑧「夏の林業現場働き方改革」下刈労働軽減実証事業(3百万円)
- ⑧優良苗木供給拠点整備事業(8百万円)
- 水を貯え、災害に強い森林づくり事業(162百万円)
- ⑥日本のひなた林業みやざき担い手確保対策事業(6百万円)
- ⑥中核認定林業事業者循環型林業推進事業(20百万円)
- ⑥ひなたの乾しいたけ販路拡大・PR事業(6百万円)

2(1) 未来を支える人財育成・確保と中山間地域対策の強化

- ㊦ 特用林産物等資源活用推進事業 (2百万円)
- ㊦ 山の宝を活用した所得向上支援事業 (4百万円)
- ㊦ 農福連携発！農林水産業ユニバーサル化促進事業 (2百万円)
- 世界農業遺産（G I A H S）地域力育成支援事業 (26百万円)
- 地域力を活かす鳥獣被害防止総合対策事業 (554百万円)
- 東九州軸青果物輸送に向けたモーダルシフト加速化事業 (3百万円)
- ㊦ 集落で繋ぐ中山間地域果樹産地支援事業 (4百万円)
- 多面的機能支払交付金 (1,101百万円)
- 中山間地域等直接支払交付金 (667百万円)
- ㊦ 内水面漁業活性化計画推進事業 (4百万円)
- 建設産業経営基盤強化等支援事業 (192百万円)

※ 各事業の予算額及び各項目の合計額は、十万円単位で四捨五入（ただし、百万円未満のものは切上げ）しているため、各事業の予算額の合計額と各項目の合計額とは一致しない場合があります。（以下同じ。）

① 若者の県内定着とU I Jターンの促進

○移住・U I Jターン強化事業（中山間・地域政策課）

49百万円

人口減少に対応するため、本県の魅力の発信や受入体制の強化など、本県への移住・U I Jターンを促進することにより、都市部から本県への人の流れを創出する。

(1) 市町村、各種関係団体と連携した総合的な移住・U I Jターンの推進

- ① 各種団体が構成する移住・U I Jターン促進協議会において、官民が一体となって気運醸成や情報発信等に取り組むとともに、移住希望者を支援する登録制度を実施
- ② 同窓会等（県人会、市町村人会、高校同窓会、本県出身の若者による集会イベント等）を活用した本県の魅力や就職情報等のPRを実施

(2) 移住・U I Jターン相談・案内体制

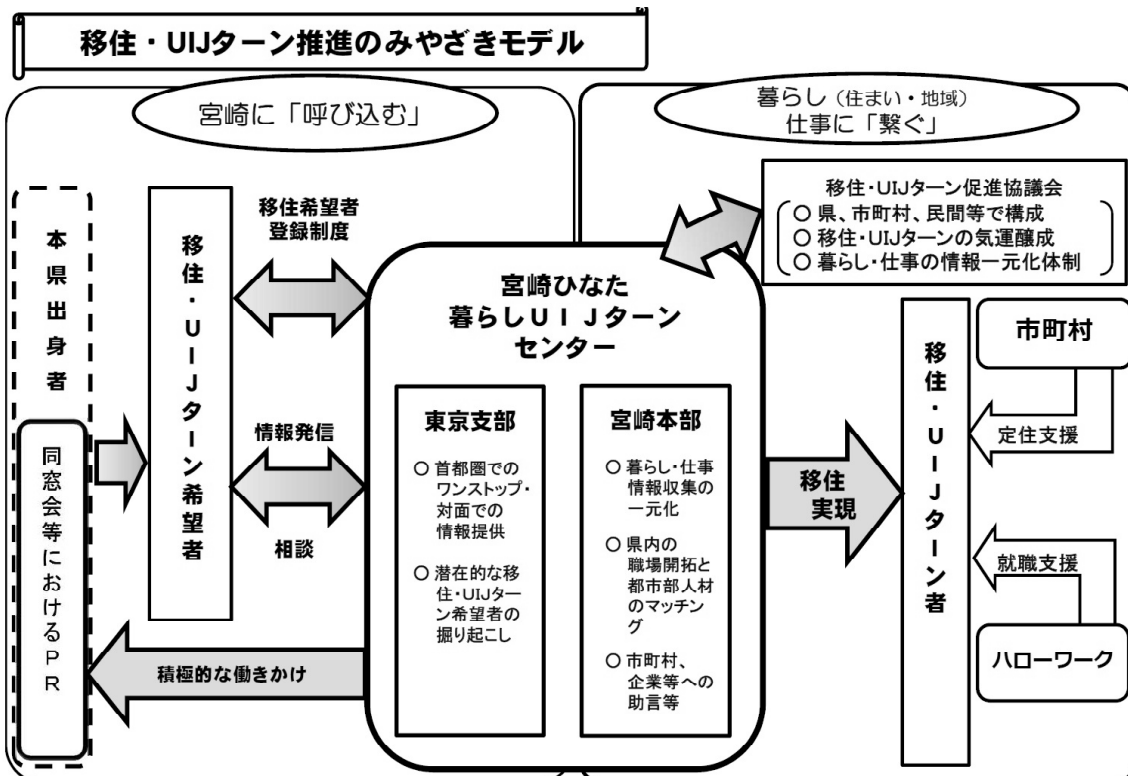
宮崎ひなた暮らしU I Jターンセンターを運営し、情報発信、相談対応等を行うとともに、各市町村と連携して、都市部での移住セミナー等を実施

(3) 市町村における受入体制整備の支援

市町村が実施する都市部でのPR、お試し滞在、空き家バンク、移住後のフォローアップ、若者集会イベント等でのPR、ワーキングホリデーなど、移住・U I Jターンの促進に係る取組を支援

- ・実施主体 市町村（補助率 県1/2以内
ただし、全域が中山間地域である市町村は2/3以内）

【移住・U I Jターン推進のイメージ】



◎産業人財の育成・確保（産業政策課）

183百万円

㊦産業人財育成・確保緊急対策事業等

23百万円

人口減少の抑制と地域や本県産業の振興を図るため、「産業人財育成・確保のための取組指針」を踏まえ、産学金労官の緊密な連携のもと、より一步踏み込んだ緊急対策事業等を展開し、宮崎の将来を担う産業人財を確保する。

(1) 女性の県内定着対策

県内及び県外において、女子大学生等を対象としたU I J ターンを促進するための「ひなた女子就職応援セミナー」を開催するほか、女性視点から見た「みやざきで暮らし、みやざきで働く」良さの啓発ツールを作成

(2) 県外人材確保のための「産業人財掘り起こしコーディネーター」の配置

県外の学生や社会人等に対して「みやざきで暮らし、みやざきで働く」良さのPRや県が実施する各種就職説明会等の周知等を行う「産業人財掘り起こしコーディネーター」を東京、福岡に各1名配置

(3) 「みやざきで暮らし、みやざきで働く」気運の醸成

産業人財育成プラットフォームの関係機関で構成するキャラバン隊による普及啓発活動の実施のほか、SNSを活用し県内の企業情報や就職情報を効果的に発信

(4) インターンシップの多様化・拡大等

多様なインターンシッププログラムの作成・提供及び受入マニュアルの作成により受入企業を拡大

(5) 産業人財確保のための企業支援セミナーの開催

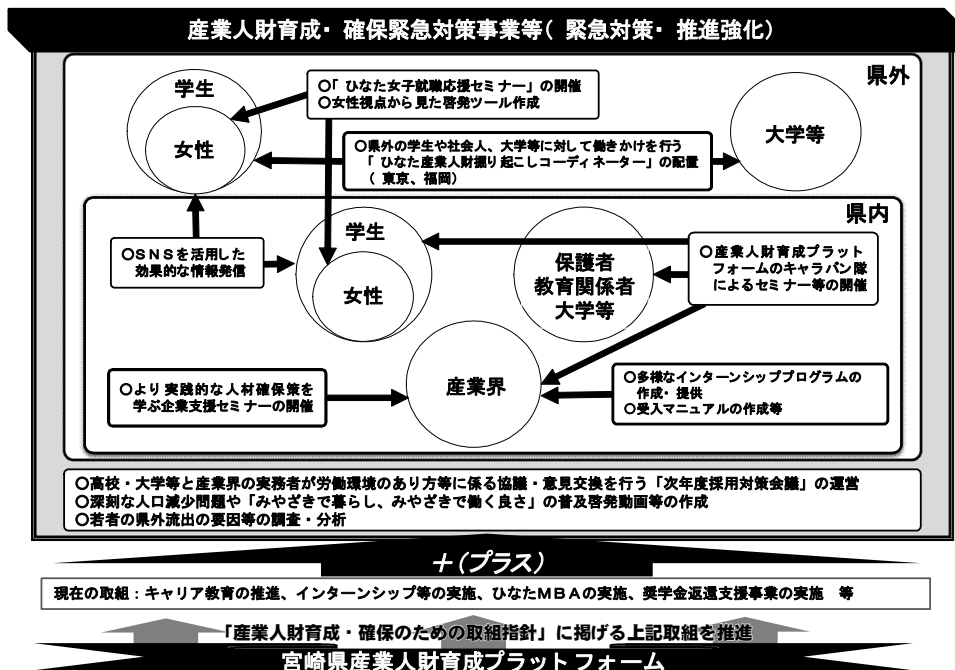
県内企業向けに、労働環境整備等のより実践的な人材確保策を学ぶ企業支援セミナーを開催

(6) 若者の県外流出要因等調査分析

大学生や県外で就職した若者等に対するアンケート調査等を実施し、県外流出の要因等を分析

(7) 「次年度採用対策会議」の運営等

高校・大学等と産業界の実務者が、県内企業における人材確保の見通しや労働環境のあり方に係る協議・意見交換を行う「次年度採用対策会議」の運営等を実施



○宮崎で学び、宮崎で働き、世界へ挑戦するひとづくり事業等 22百万円

若者の県内定着を図るため、産学金労官が一体となって、宮崎を知り県内企業を体験する機会を提供すること等により、宮崎で学び、働く気運の醸成を図るとともに、宮崎の将来を担う人材の育成に取り組む。

(1) インターンシップの充実

事前・事後研修会の開催等によりインターンシップの充実を図り、実施県・市町村や民間企業におけるインターンシップへの参加を促進

(2) グローバル人材の育成

海外展開に取り組む県内企業や大学等と連携し、宮崎の将来を担うグローバルな視点を持った若者の育成と県内への定着・確保を推進

(3) 起業人材の育成

県内企業と連携し、新サービスや商品開発等を学生に体験させ、起業家精神を有する人材を育成・確保

(4) 高等教育コンソーシアム宮崎の運営支援等

県内11の高等教育機関が連携して産業人財育成の取組を推進する高等教育コンソーシアム宮崎の活動を支援

○みやざき産業人財確保支援基金事業 56百万円

宮崎の将来を担う産業人財の県内定着を図るため、県内に就職した若者に対して、県内企業等と連携を図りながら奨学金の返還支援を行うとともに、県内企業等や奨学金返還支援事業の内容などについての情報発信等を行う。

(1) みやざき産業人財確保支援基金設置事業

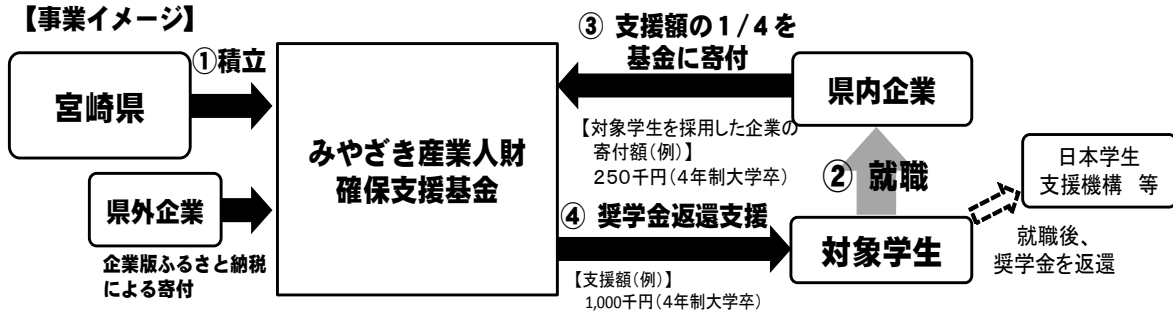
本県の将来を担う産業人財の県内企業等への就職及び定着を図るため「みやざき産業人財確保支援基金」に積立

- ・平成30年度基金積立額 40百万円

(2) 奨学金返還支援事業

奨学金返還支援対象者に対して返還支援金を給付するとともに、奨学金の貸与を受けている大学生等に対して事業の内容及び奨学金返還支援に取り組む県内企業等の情報を発信

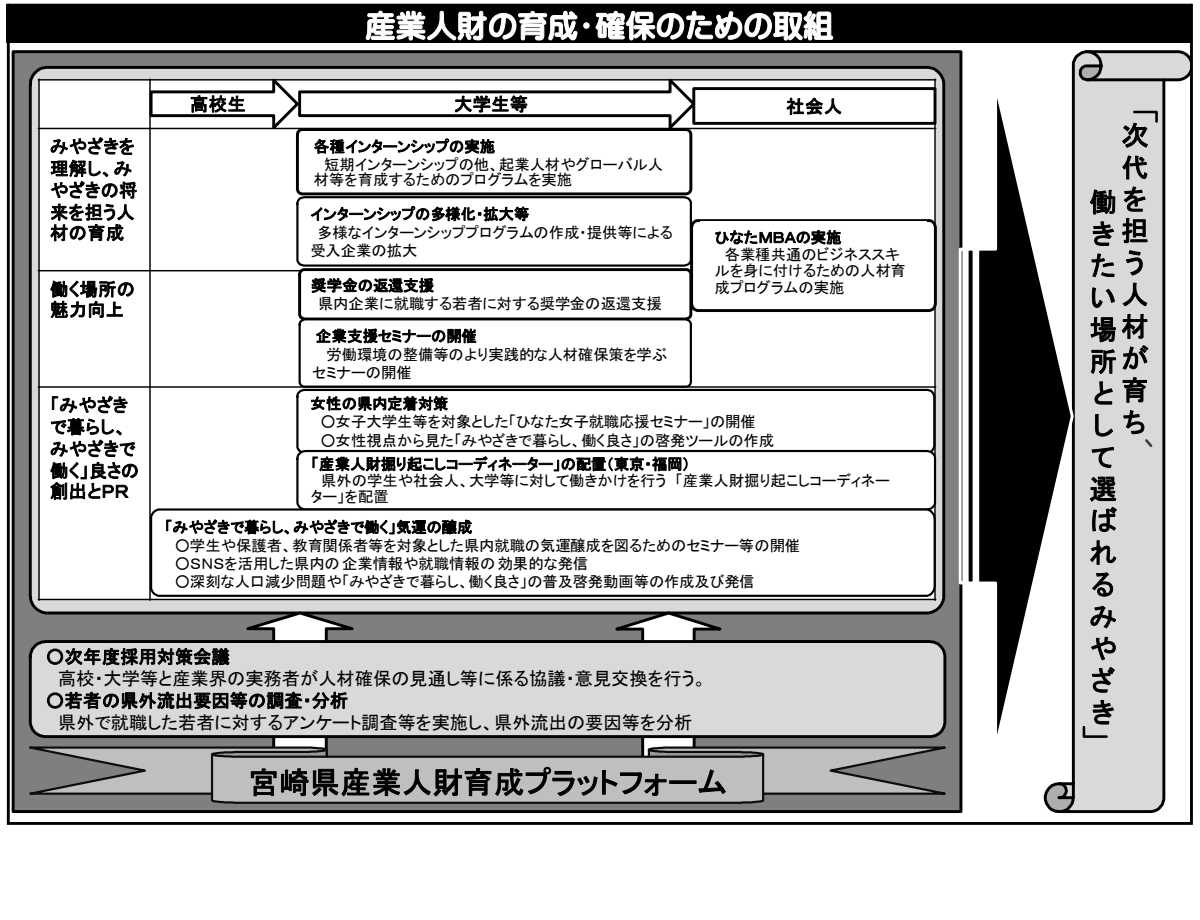
【事業イメージ】



○ひなたMBA（みやざきビジネスアカデミー）

82百万円

広い視野や戦略性など実践的で高度な経営理念を持って地域経済をけん引する産業人財を育成するため、第一次産業から第三次産業まで幅広い業種を対象に、県、経済団体及び金融機関等が連携して体系的な人財育成プログラムを展開する。



㊦ 福祉で働こう！ひなたの人材確保推進事業（福祉保健課）

10百万円

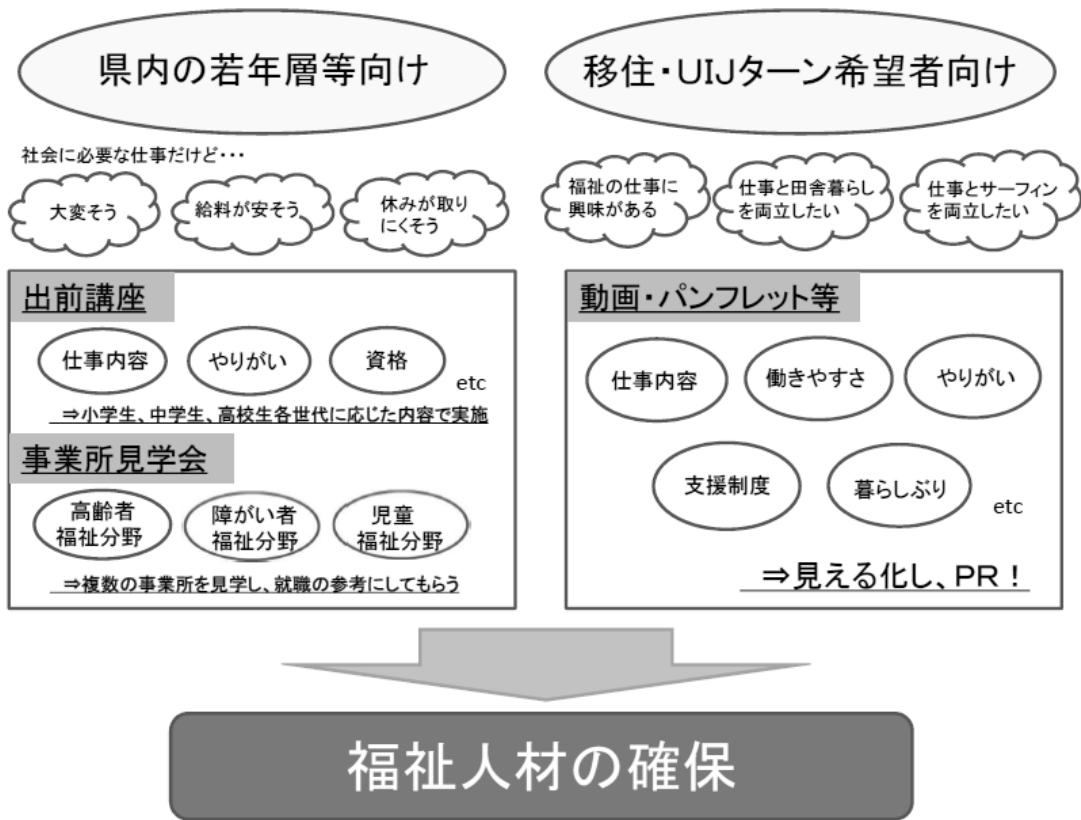
将来の福祉の担い手として期待される若年層等と本県への移住・UIJターン希望者に対し、福祉の仕事の理解を深め、福祉分野への進路選択や就業を促進することにより、県内の社会福祉事業等従事者の確保を図る。

(1) 福祉の仕事キャリア教育連携事業

- ① 教育関係者と連携し、小学生から高校生まで各世代に応じた出前講座を実施
- ② 高校生以上の学生、求職者を対象に福祉分野選択のための事業所見学会を開催

(2) 福祉人材UIJターン強化事業

福祉現場で活躍中のUIJターン者の動画やインタビュー記事、資格取得の支援制度等を掲載したパンフレット等を作成し、PRを実施



⑨産科専門医研修資金貸与事業（医療薬務課）

4百万円

周産期医療の現場を支え、今後の県内定着が期待される産婦人科専攻医に対して、研修資金を貸与することにより、県内産科医の育成・確保に取り組む。

(1) 対象者

県内で産婦人科専門研修（臨床研修後3年間）を行う専攻医

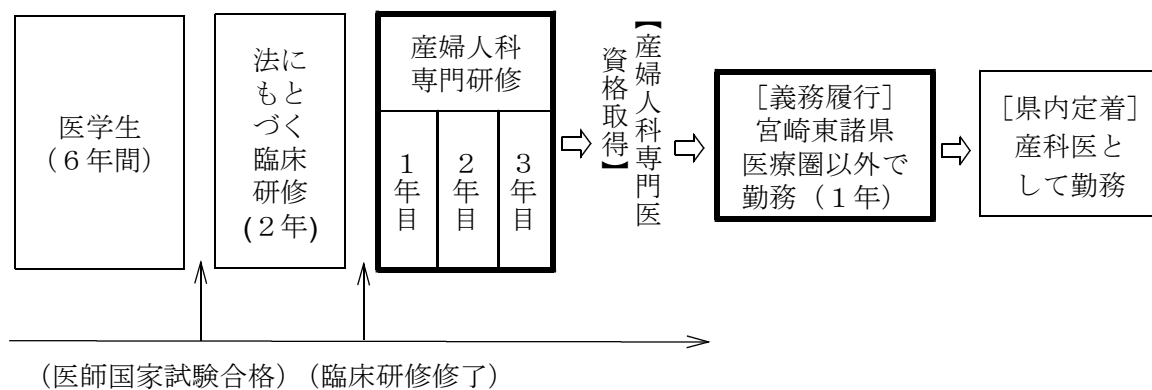
(2) 貸与額

研修資金 月額15万円（最大3年間貸与）

(3) 返還免除

専門研修を修了した後、貸与期間に相当する期間のうち、1年間、県内の周産期医療機関（宮崎東諸県医療圏を除く。）に勤務した場合、研修資金の返還を免除する。

【事業概要図】



○宮崎県ナースセンター事業（医療業務課）

200万円

未就業看護職員に対する就業促進や看護業務のPR、就労環境改善や離職者への復職支援等に加え、県外就業者への情報発信や中高生に看護の魅力を伝える事業を拡充することにより、宮崎県ナースセンターにおいて看護職員確保対策の総合的な推進を図る。

(1) ナースバンク事業

- ① 無料職業紹介（就職に関する相談、求人・求職者の登録）
 - ・離職時届出制度の周知と届出促進による離職者の把握及び早期就労支援
 - ・ハローワーク等との情報共有化によるマッチング促進
- ② 出前就業相談事業（県内7か所のハローワークに相談員を派遣）
- ③ 看護業務PR事業
- ④ 県外就業者向け情報発信事業
 - ・医療機関及び看護師等養成所の求人情報やナースセンター事業等について、SNSを活用した情報を発信

(2) ワークライフバランス推進事業

- ① 看護職員のワークライフバランスの実現に取り組む医療機関に対する研修及び相談員の派遣
- ② 看護職に対する勤務環境等に関する総合相談窓口を設置し、看護職員の働きやすい職場づくりを支援

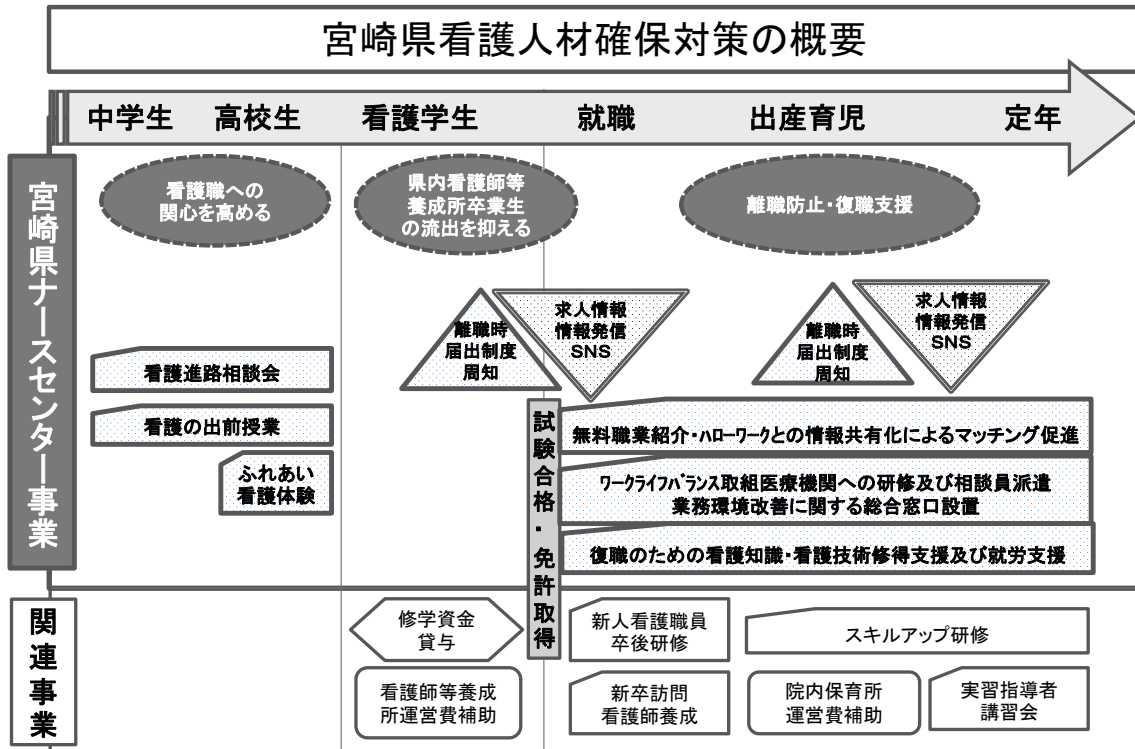
(3) 復職支援事業

未就業や離職後の看護職員のうち就業を希望する者に対する最新の看護知識及び看護技術の修得と受講後の就労支援

(4) 学生版！看護の魅力発信事業

- ① ふれあい看護体験事業

医療施設で看護師とともに、患者との触れ合いを通して、体温・脈拍・血圧測定・清潔援助（清拭、洗髪等）、食事介助、車椅子移動介助などの体験を実施
（対象：高校生650名、協力医療機関70施設）
- ② 看護進路相談会及び看護の出前授業実施（対象：中学生、高校生）



㊦ 「みやざき・ひなたの介護」情報発信事業（長寿介護課）

200万円

県内の介護従事者を安定的に確保するため、将来の担い手となる若者（小中学生・高校生・大学生・就職活動中の者等）や地域住民に対し、介護の魅力についての情報発信のための様々な取組を行うことにより、介護のしごとの理解や参入促進を図る。

(1) 情報発信番組の制作・放映及び二次利用

① 情報発信番組の制作・放映

「介護の魅力」をテレビ・ラジオ等を活用して情報発信

② 二次利用

- ・放送された番組をSNSやホームページ等を通じて配信
- ・放送された番組のDVDを制作し、公共施設や介護施設等に配布

(2) 普及啓発資料の作成、配布

- ・介護の魅力を発信するポスター及びパンフレットを作成し、県内各行政機関、高校、中学校、介護事業所等に配布
- ・(3)、(4)の来場者、参加者に配布

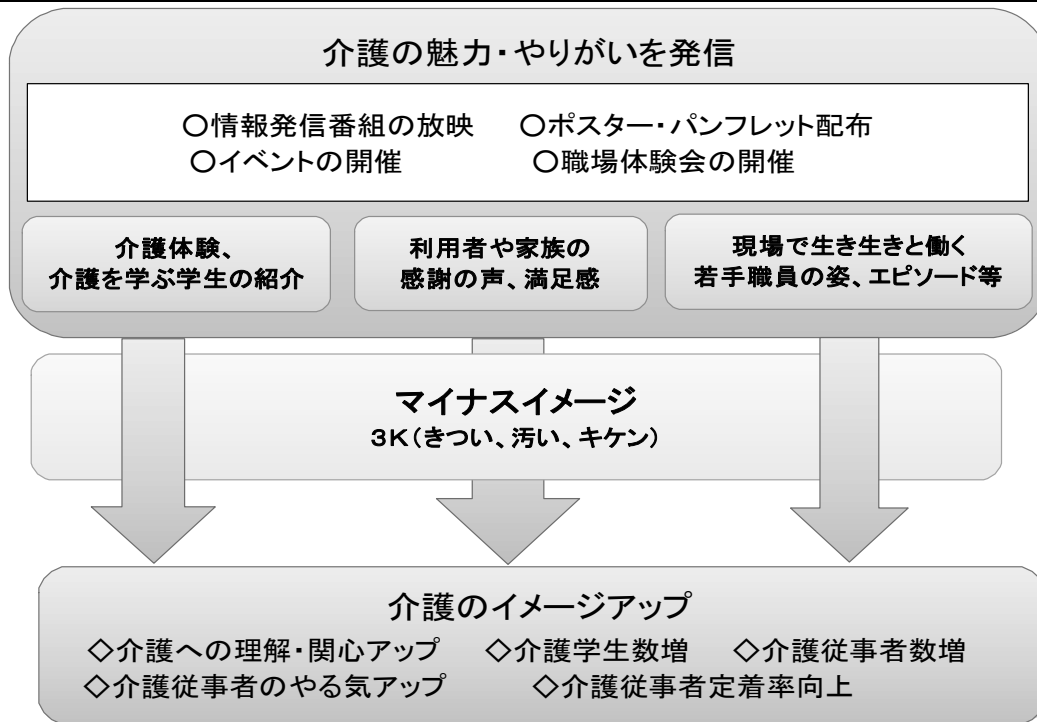
(3) 普及啓発イベントの開催

- ・「講演会」、「介護体験会」等を一体的に行うイベントを開催

(4) 職場体験会の開催

- ・特別養護老人ホーム等に小中学生を招いて職場体験を実施（山間へき地等）

「みやざき・ひなたの介護」情報発信事業



㊦ 保育士等キャリアアップ研修事業（こども政策課）

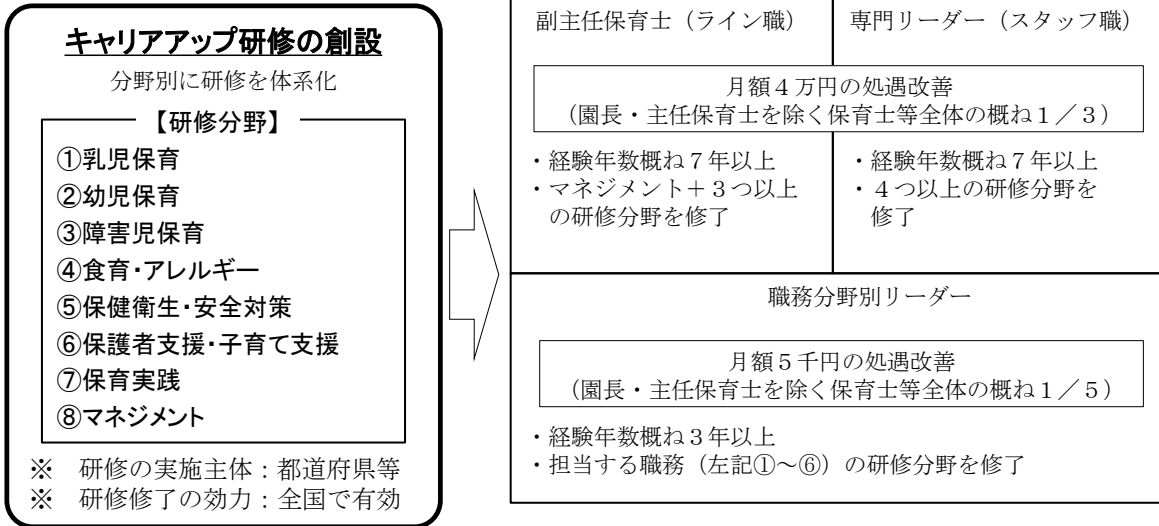
150万円

保育士等の安定的な確保を図るため、給与等の処遇改善の要件である職位や職務内容に応じた研修を実施する。

- (1) 研修分野 8分野
- (2) 研修回数 30回（1回あたり15時間）
- (3) 実施主体 県（補助率 国1/2、県1/2）

保育士等に関するキャリアアップのイメージ

研修による技能の習得により、キャリアアップができる仕組みを構築



〇みやざき林業入門塾等研修事業（森林経営課）

300万円

林業就業に興味を持つU I J ターン希望者等に対する、県内でのおためし林業体験ツアーや、林業未経験の後継者等を対象にしたみやざき林業入門塾の実施等により、多様な林業担い手の育成と地域林業の振興を図る。

- (1) おためし林業体験ツアー

林業就業に興味を持つU I J ターン希望者等を対象に、県内の林業や山村の暮らしを体験するツアーを実施
- (2) みやざき林業入門塾

林業未経験の後継者等を対象に、森林経営や特用林産等の知識や技術に関する研修を実施
- (3) フォレスター養成等研修

森林・林業に関する専門的知識や技術を有し、長期的・広域的な視点から市町村森林整備計画の策定を支援する森林総合監理士（フォレスター）の養成や市町村職員研修を実施



おためし林業体験ツアー



みやざき林業入門塾



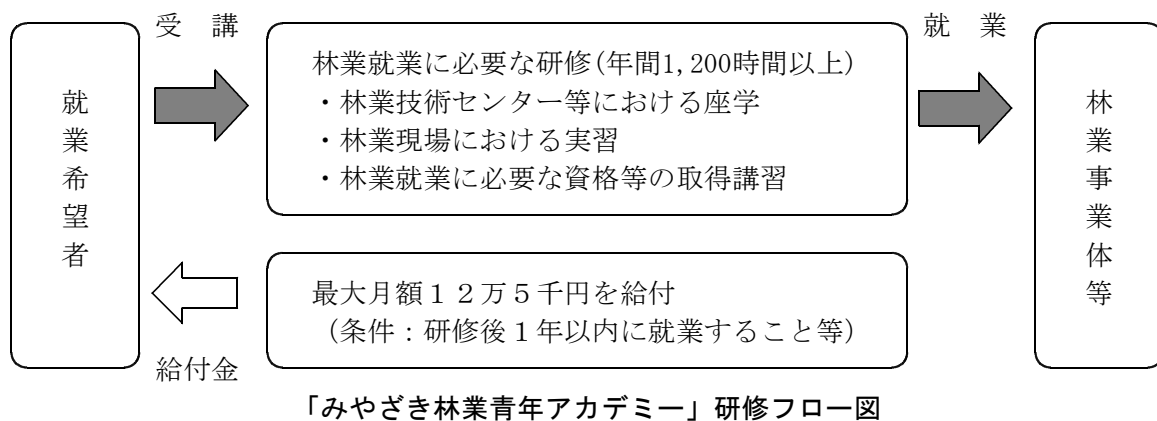
フォレスター養成等研修

○「みやざき林業青年アカデミー」等研修事業（森林経営課）

24百万円

将来的に林業経営を担う有望な人材に対し、林業への就業に向けた研修を行うとともに、研修に専念できるよう必要な支援等を行い、新規就業者の確保と技術力の向上を図る。

- (1) 「みやざき林業青年アカデミー」研修事業
 - ① 研修事業
林業就業に必要な知識や技術を習得するための研修の実施
 - ② 給付金事業
①の研修を受ける者に対する給付金の支給
 - ③ 推進事業
給付事務及び制度普及活動等の実施
- (2) 林業技術習得研修事業
大径木を安全で効率的に伐採できる技術者を養成



㊦みやざき林業技術者育成総合対策事業（森林経営課）

16百万円

林業就業に必要な免許・資格等の取得研修に加え、低コストで効率的な森林施業技術や持続的な林業経営等の研修を実施し、本県の林業生産をリードする人材を総合的に育成する。

また、青少年や一般県民を対象に、森林・林業に関する公開講座を開催する。

- (1) 林業作業士等養成研修
林業就業に必要な知識や技術の習得及び免許・資格等の取得のための研修を実施
 - ・実施する研修 林業架線作業主任者、宮崎県林業作業士、森林作業道作設オペレーター、森林施業プランナー
- (2) 林業成長産業化プロジェクト実践研修
伐採から植栽までを一体的に実施する一貫作業システム研修や、青少年や一般県民を対象とした公開講座を開催



林業架線作業主任者研修



森林作業道作設オペレーター研修



公開講座
(イメージ)

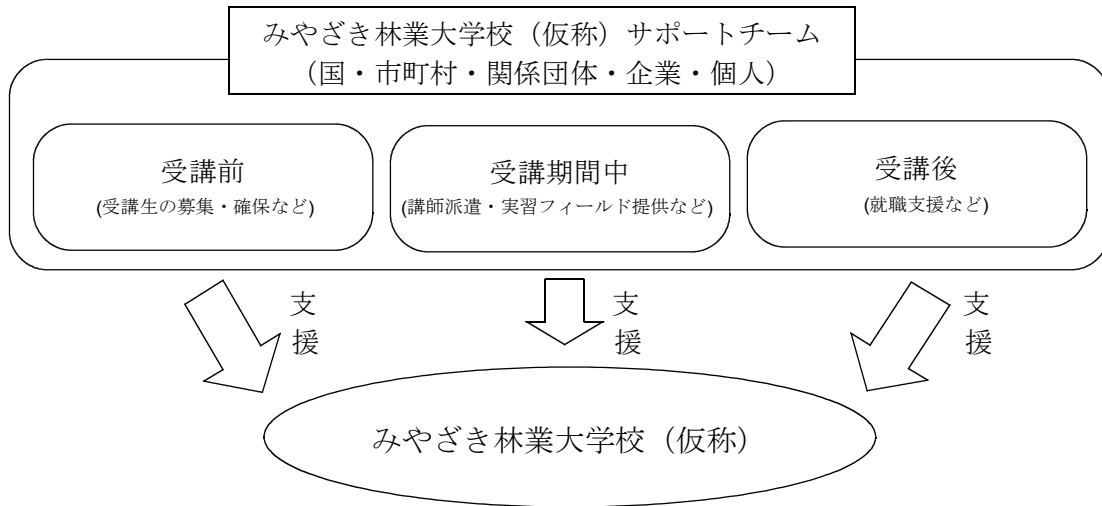
⑨みやざき林業大学校（仮称）開講準備事業（森林経営課）

19百万円

みやざき林業大学校（仮称）の開講に向け、実践的な知識や技術・技能を習得するために必要な林業機械や機器、車両、備品等を整備するとともに、民間企業や林業団体と行政が一体となり、人材の確保・育成・就業・定着を見据えた、一貫したサポート体制を構築する。

- (1) 研修用機材やデジタル林業機器の整備
- (2) 研修施設の機材等の整備及び広報、募集活動の実施
- (3) オールみやざきサポート体制の構築

受講生の確保・育成・就業・定着の円滑化と効果的な運営の実施



⑧みやざき林業イノベーション加速化事業（森林経営課）

10百万円

森林施業において、特に機械化が進んでいない下刈等森林作業の省力化技術や、森林施業を効率化するためのICT等最新技術導入の実証を行い、林業現場における先端技術の実用化を図る。

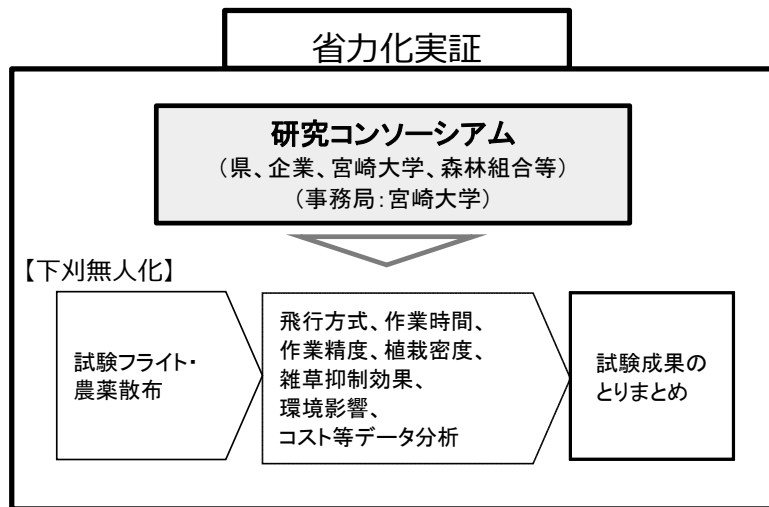
(1) 下刈等森林作業省力化実証事業

下刈等森林作業の省力化を図るため、県、民間企業及び大学等を構成メンバーとする研究コンソーシアムを設置し、先端技術を活用した現場実証を実施

(2) ICT等高度技術導入実証事業

森林資源情報の効率的かつ的確な把握を行い、森林施業に活用するためのICT等最新技術に必要な機材の導入及び実証を実施

【下刈等森林作業省力化実証事業】



【ICT等高度技術導入実証事業】

【システムの概要】

